

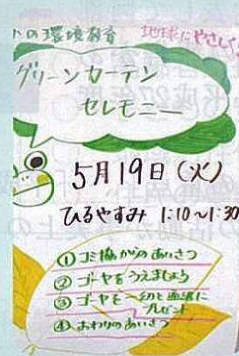


**新津
中央**

コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会（新潟市秋葉区新津本町1-2-39 Tel. 0250-24-4219 Fax 0250-24-4229） 発行人：清野 展



地球温暖化防止に 一役買っているのだケロ!

5月19日(火)、新津第一小学校で昼休みの時間を利用して、平成27年度グリーンカーテンセレモニーが行われました。今年はグリーンカーテンキャラクターのエコカエルが2匹(工藤先生と秋山先生)に加え、ケロ言葉を連発して、第一幼稚園の園児の皆さんにモテモテでした。

学校ボランティアの江部さん、梶原さん、三澤さんと新津中央コミュニティ協議会環境緑化部の佐々木部長さんや長尾副部長さん、塩田さんらの協力を得て、ゴーヤーの苗を地植えしました。新津第一小学校地域教育コーディネーターの山口さんによれば、今後ゴーヤーの生長に併せて「エコ川柳」の募集や「エコ意識アンケート」の実施を企画しているそうです。「みんな一生懸命世話してケロ」とはエコカエル君からのメッセージです。ちなみに新津第一中学校でも新津中央コミュニティ協議会の支援を受けて、今年度グリーンカーテン作りに初挑戦しました。

平成27年度 総会報告

5月24日(日)の午前10時から、平成27年度通常総会が、63名の出席のもと新津地域交流センターを会場に開催されました。

今年度は秋葉区副区長太田英次様、秋葉区地域課長長崎忍様、新津第一小学校校長有本秀雄様から来賓としてお越しいただきました。

議事に入り「平成26年度事業報告」、「平成26年度会計決算報告・会計監査報告」について、それぞれ承認された後、役員改選年度であることから、選考委員会を代表して阿部久四郎選考委員長から選考結果の報告があり、役員全員が再任されました。平成27年度から2年間の任期となります。

引き続き、「平成27年度活動の重点」、「平成27年度各部事業計画」、「平成27年度予算」のいずれも承認され、平成27年度の活動が事実上のスタートを切りました。



太田副区長



長崎地域課長



有本一小校長

平成27年度～28年度 役員・事務局員の紹介



会 長

清野 展

[在勤日：火曜日]

(環境緑化部担当)



副 会 長

後藤 洵

[在勤日：金曜日]

(健康福祉部担当)



副 会 長

塩田 安成

[在勤日：月曜日]

(防犯防災部担当)



会 計 監 査

齋藤 齊



会 計 監 査

太田 実



事 務 局 長

中村 信也

[在勤日：木曜日]



会 計

辻川 邦博

[在勤日：木曜日]



事 務 局 員

小林 俊介

[在勤日：水曜日]

(文化教養部担当)



事 務 局 員

吉田 信威

(HP管理)



広 報 部 長

佐々木 昇

平成27年度の活動の重点

新津中央コミュニティ協議会は、平成19年に発足して以来9年目に入りました。念願のホームページも立ち上がり、タイムリーで多様な情報の発信も可能となりました。また常任委員会の役割の強化や新津地区公民館と連携した新たな講座の開設など、コミ協活動も次第に充実してきています。

五期目前半となる取組を進めるに当たり、「基本理念とそれを支える四つの柱」は変えないものの、活動の重点を以下のように設定しました。これにより、平成27年度の各専門部等の活動が展開されることとなります。

1 基本理念と四つの柱

基本理念	四つの柱
健康で 安心安全な 明るい地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者支援の具体化 ○ 子どもの安全を見守る組織との連携の強化 ○ 地域活性化事業の実施と関連事業への協力 ○ 住民の要望の把握と行政への意見反映

2 活動の重点

常任委員会の役割を強化するとともに、秋葉区社会福祉協議会、新津地区公民館などの関係諸機関との一層の連携・協働により、以下の重点に基づく活動を展開する。

① 事務局主管

- ア 秋葉山活性化推進プロジェクトの取組推進 (環境緑化部、文化教養部、健康福祉部)
- イ 防災関連事業推進プロジェクトによる各町内会防災活動取組支援の充実 (防犯防災部)
- ウ 地域要望のとりまとめと区政への働き掛け (常任委員会)
- エ 地域福祉活動計画による取組の具現化 (常任委員会)
- オ 新津第一小学校、新津第一中学校への活動支援とその内容の充実
(防犯防災部、文化教養部、環境緑化部)
- カ ホームページと広報紙両面をとおした情報の発信とその内容の充実 (広報部)
- キ 新津中央コミュニティ協議会発足10周年記念事業の企画 (特設委員会)

② 各専門部主管

- ア 自治会、町内会に対する防災意識の啓発と自主防災会結成への支援 (防犯防災部)
- イ 定期・恒常的な地域内防犯パトロールの実施 (防犯防災部)
- ウ ガイドブック「にいつ街なか歴史ぶら散歩」の刊行とその活用 (文化教養部)
- エ 新津地区公民館と連携した「にいつ街なか歴史講座」の開催 (文化教養部)
- オ 地域住民の健康維持活動に向けた機運の醸成と場の提供 (健康福祉部、文化教養部)
- カ 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯に対する支援 (健康福祉部)
- キ 「グリーンカーテンプロジェクトin新津中央コミ協」の取組拡大と内容の充実
(環境緑化部)
- ク 地域の環境美化活動への協力支援 (環境緑化部)

プロジェクトの事業内容

I 防災関連事業

昨年度は、①防災図上訓練、②防災研修会を中心に事業を行いました。その結果、19町内会・自治会の内、これまで立ち上がっていた五つの町内会に加え、新たに六つの自主防災会の結成につながりました。

またリーフレット「災害時の避難所・連絡先」を全戸配布しました。本年度の事業は以下のとおりです。

○ 主な事業

- ① 町内会・自治会役員を対象にした、日赤職員による災害時実践講座の開催。
- ② 自主防災会未設置の町内会を対象にした図上訓練をとおして、自主防災会結成の機運を高める。
- ③ 事業所、学校などの防災避難訓練への周辺町内会の参加をとおして、防災意識の向上に努める。
- ④ 避難所運営体制検討会議を立ち上げ、避難所ごとの災害時の運営体制計画を策定する。



防災図上訓練の様子

II 秋葉山活性化推進事業

平成25年度、活動の重点の一つとして、「秋葉山活性化プロジェクト」を立ち上げ、その取組として、以下の3つの柱を設定しました。

ア 秋葉山について学習する活動

自然観察会(植物)、史跡探訪(秋葉神社、平和塔の由来、石油採掘跡)

イ 秋葉山の環境を良くする活動

遊歩道整備、つるきり隊参加、樹木ガイド板の整備、眺望の改善

ウ 秋葉山で楽しむ活動

遊歩道でのウォーキング、野外活動等

活動の手始めとして、平成25年度に、秋葉山遊歩道を中心に案内表示板などの附帯施設や景観等について現地調査を実施し、提言としてとりまとめ区長に提出しその改善を働き掛けました。これらの提言を受け、秋葉湖では水抜き作業による水草の除去が行われるとともに、平和塔付近の樹木の伐採による眺望の改善などが図られたところです。

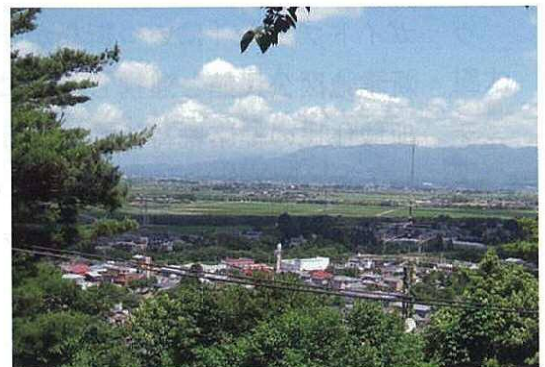
○ 主な事業

① 「樹木ガイド標示板」の設置

今年度は、活動の柱の一つ「秋葉山の環境を良くする活動」を重点に取り上げ、遊歩道沿いの樹木に「樹木ガイド標示板」の取り付けを年次計画で進める。

そのための標示樹木選定調査を併せて実施する。

② 標示板を辿りながら遊歩道での植物観察会の実施



眺望が改善された平和塔付近

各専門部 27年度事業の概要紹介

防犯防災部



部長
松田 和男



副部長
涌井 英夫



副部長
吉川 清



広報部員
吉澤 直人

◇ 活動のねらい

- ・安心安全なまちづくり
- ・防犯・防災意識の向上

◇ 活動計画

1 児童登校時パトロールの実施

- ・合同パトロール(4,5,7月)
- ・ブロック別パトロール(6,9,10,11月)

2 児童下校時のパトロールの実施

- ・部員による随時のパトロール

3 育成協との合同パトロールの実施

- ・8月1日(土)午後7時～

4 新津第一小学校防災訓練に参加

- ・6月16日(火)
- ・対象町内会
本町4丁目(1,2)吉岡町、中沢町

5 日赤職員による防災研修会の開催

- ・10月に予定(詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定)



文化教養部



部長
新保 隆夫



副部長
塩田 直美



副部長
渋井 真



広報部員
小野沢 馨

◇ 活動のねらい

- ・ウォーキングの基本を学ぶと共に、新津の歴史等の知識を深める。
- ・秋葉山の歴史や現状についての知識を深めその魅力を多くの人に知ってもらう。

◇ 活動計画

1 文化教養講座Ⅰ「心地よいウォーキングを学ぼう」

2 文化教養講座Ⅱ「地域の史跡を訪ね歩こう」

3 シリーズ「にいつの歴史と文化を学ぶ」の開催

※ 新津地区公民館との連携事業

4 「秋葉山活性化推進プロジェクト」への参加・協力

◎ 何れも、詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定



健康福祉部



部長
三澤 栄子



副部長
中山喜美雄



副部長
時田 和夫



広報部員
佐々木 昇

◇ 活動のねらい

・地域住民の健康づくりに対する意識と知識の向上を図り、福祉活動を充実させ、明るい町づくりを行うための事業を実施する。



◇ 活動計画

- 1 「健康セミナー」の開催
- 2 「おはよう朝ごはん料理講習会」の開催
 - 期日：9月
 - 対象：新津中央コミ協管内の親子
- 3 「緊急情報キット配付事業」の実施
 - 期日：7月配布
- 4 「ウォーキング講習会」への協力
 - ※文化教養部との共催
- 5 「秋葉山活性化推進プロジェクト」への参加・協力

◎ 詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定

環境緑化部



部長
佐々木快宣



副部長
品田 敏昭



副部長
長尾 隆



広報部員
塩田 昭裕

◇ 活動のねらい

・独自事業「グリーンカーテンプロジェクトin中央コミ協」の継続・推進と、関係団体との事業協力をおして、地域の環境整備に努める。

◇ 活動計画

- 1 「グリーンカーテンプロジェクトin中央コミ協」の実施
 - ① 新津一幼、新津一小、新津一中のグリーンカーテン取組支援
 - ② 「グリーンカーテン出来映えコンテスト」の実施
 - ③ 「ゴーヤーレシピカード」の作成・配布
 - ④ 「グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展」の開催
- 2 「秋葉山活性化推進プロジェクト」への参加・協力
- 3 「新津川除草・クリーン作戦」への協力
- 4 「新津川に水仙を植える会」への協力
- 5 「秋葉山つるきり隊」への参加

◎ 詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定



ガイドブック「にいつ街なか歴史ぶら散歩」を刊行しました！

昨年の10月26日、秋葉区の事業「コミぶら散歩～わっての地域のおもてなし～」の活動助成を受けて、「にいつ街なか歴史ぶら散歩」を行いました。現在と過去を対比しながらの街あるきは、参加者から大変好評で、その継続開催を求める声も大きかったことから、当日のガイド役を務めた本田富義さん(新津本町4丁目)から改めて執筆いただきガイドブックとしてこの度刊行しました。新津駅前からスタートして、今も残る桂家の土蔵と敷地の痕跡を辿るルートを、12のポイントごとに項目立てて、分かりやすく解説する構成となっています。非売品ですが新津第一小学校、新津第一中学校には地域学習の資料として、また新津図書館、商工会議所、青年会議所など関係団体にも寄贈いたしました。今年度からスタートする、新津地区公民館と連携した複数回の講座のテキストとしても活用を図っていくことにしています。



ガイドブック執筆者の本田さん(中央)

各種会議報告

1 常任委員会

5月14日(木)、今年度第1回常任委員会が開催されました。常任委員会は、新津中央コミュニティ協議会管内19の町内会長・自治会長で構成される委員会です。この3月に秋葉区町内会長・自治会長会が発展的に解消したことから、この常任委員会を重視した運営にシフトしました。

まずは手始めとして、委員会内に「地域課題検討委員会」と「地域福祉活動計画実行委員会」の二つを立ち上げ、行政への問題提起と要望のとりまとめや、自治会、町内会の取組支援に対応することとしました。委員会では、新津第一小学校地域教育コーディネータ山口律子さんから、その活動の内容についてパワーポイントによる説明も受けました。



2 専門部合同会議

5月21日(水)、四つの専門部合同の会議が64人の部員出席のもとで開催されました。

全体会の後、各専門部に別れて、平成27年度の正副部長及び広報部員の選出、引き続き今年度の事業計画についての検討を行いました。(今年度の事業内容については5～6ページ参照)

各事業の開催案内については、その都度、回覧板等の文書でお知らせします。



「グリーンカーテン出来映えコンテスト」に 応募ください

募 集 要 項

- 1 応募資格：新津中央コミュニティ協議会エリアの町内にお住まいの方
- 2 募集内容：この夏にご自分で取り組まれたグリーンカーテンの様子を写真に撮り応募してください。(写真のサイズ、枚数は問いません)
- 3 応募締切：平成27年10月1日(木)の正午まで
- 4 送付先：住所、氏名、自宅電話番号明記の上、新津中央コミュニティ協議会事務局
〒956-0864 秋葉区新津本町1-2-39 宛お届けください。
直接持参されても結構です。
- 5 その他：
 - ① ご応募いただいた方全員に、来年6月の頭に植栽用ゴーヤーの苗をプレゼントします。
 - ② 応募の際、デジタルカメラのメモリーカードを直接事務局に持参されても結構です。
 - ③ 応募された写真は事務局でパネルにし、11月に開催の「グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展」で展示します。
 - ④ 応募作品を厳正に審査し、最優秀賞(1点) 優秀賞(2点) 審査員特別賞(3点)には副賞として新潟市共通商品券を贈呈します。



～この6月6日に行われた昨年度応募者へのゴーヤーの苗の贈呈会～

【編集後記】

コミ協だより第25号をお届けします。読みやすさを第一に心掛け、活字の大きさを大きくしました。今後とも、地域の皆さんのご意見を紙面作りに反映させたいと思っていますので、広報部宛、ご意見・ご感想をお寄せ下さい。また、コミ協ホームページが立ち上がっています。「新津中央コミ協」で検索し覗いてみてください。パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット端末からでもアクセスできます。なお、HPアドレスは、<http://www.niitsuchuo.com> です。(広報部長 佐々木 昇 記)

(注)新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。